

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス はやと太陽の子

公表日 令和7年3月10日
利用児童数 令和7年1月6日(31名) 回収数(21名)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されているとおもいますか。	17	2	0	2	・ 部屋がいくつかあって確保されていると思う。 ・ 日頃の活動を見ていないので。 ・ 写真では見っていますが、直接見学することはあまりないのでよく分かりません。 ・ 十分スペースがあります。	・ 保護者会や学習会等で、保護者の皆様に来所していただく機会を設けています。 ・ モニタリングや御相談時、お迎え時に来所していただく機会があり、その際には、お子様が好きな場所や室内の様子を見ていただいています。 ・ モニタリングが他事業所である場合（相談支援事業所で異なる）や、保護者会等への参加が一部であることから、来所の機会が限られているため、見学等の御要望には随時、対応させていただいています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	4	・ 適切だと思う。 ・ いつも丁寧に見ていただいています。 ・ 我が子は手が掛かります。先生方はずっと目が離せず大変だと思います。	・ 規定数は順守しております。今までに、支援が不十分との御指摘や、職員不足が原因との御指摘もありません。今後、お子様方に対する支援が不足していると感じることや職員不足の不安等がありましたら、お知らせください。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	2	0	4	・ 適切だと思う。 ・ 写真では見っていますが、直接見学することはあまりないのでよく分かりません。	・ 来所の機会や通信等で、環境作りについて発信していきます。 ・ フローリングは転倒に対応したクッション性のある床材を使用しています。 ・ プレイルームには、小上がりになっている部屋があります。段差があることで、利用価値があがる場面もあります（グループ分け、腰掛け代わり等）。また、テラスに出る際も、段差があります。小上がりやテラスへの移動の際、ケガにつながらないように、見守りを怠らないようにスタッフ間で気を付けていきます。 ・ すべてのお子様に、自分で考えて行動できるようになってほしいと思っています。帰ってきてからのスケジュールや着替えの順番・おやつ等の準備の流れなど、自分で確認できるよう、掲示しています。

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1	0	2	・ 環境になっていると思う。 ・ 写真では見っていますが、直接見学することはあまりないのでよく分かりません。	・ 支援後の清掃や送迎車の消毒を行っています。特に、感染症が流行する時期は、使用のたびに送迎車の消毒を行っています。 ・ 室内の清掃については、使用した荷物入れ用のかごや窓ガラス等、帰る前の清掃としてお子様方と取り組み、大人も子供も清潔への意識を高められるようにしています。 ・ 1週間に一度は、『環境チェック日』を設け、全職員で、室内外の安全確認や清掃（換気扇やエアコン等も含め）、車両のチェック、緊急バグのチェックなどを行っています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1	0	1	・ それぞれの子どもの特性に対して活動されていると思う。 ・ 個別で対応していただいていると感じています。 ・ 私たちと同じくらいこどものことを理解し、寄り添おうとしてくださっているのが伝わります。	・ 支援について、不明瞭なことや疑問がある場合は、遠慮なく御質問いただきたいと思います。御質問いただくことにより、私たちの気付きにもつながります。 ・ 送迎時の引き継ぎやモニタリング等で、支援について丁寧に説明できるよう、努めていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	1	・ 相談内容に沿った支援をしていただいています。 ・ 分かりやすくまとめてくださっていて、私たち親も勉強になります。	・ 現在は、送迎時の引き継ぎや通信等で活動内容をお知らせしていますが、今後、ホームページや公式ライン等で、支援プログラムを公表していきます。 ・ 支援プログラム例については、御契約前の見学時や御契約時に説明をさせていただいています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1	0	1	・ 細やかな支援計画を計画していただいています。 ・ しっかり丁寧な説明をしてくれます。	・ 担当者会議やモニタリング会議に参加するスタッフによる分担制で支援計画書を作成させていただいています。おおむね半年に一度の作成に努めていますが、作成と説明が遅れているお子様もいらっしゃいます。期間を守りながら、作成できるよう努めます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	1	0	0	・ 親からの相談や今後のことについて考えた支援になっています。 ・ 特に家族支援はどこよりも親身になってくださり、本当に助かっています。	・ モニタリングや日々の引き継ぎのなかで、ごきょうだいや進学・就職についての悩みを伺うことがあります。情報収集等を関係機関と連携・相談しながら、御家族に対する支援ができるよう努めます。

	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	1	0	0	・ 相談内容に沿った支援をしていただいています。	・ 今後も、計画的に個別支援計画を作成し、活動内容を保護者の皆様と情報共有しながら支援を行っていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	3	0	0	・ 個別に対応していただいていると感じています。 ・ 子どもの意見も取り入れて計画してくださっていてありがたいです。	・ 本人支援(5領域)とその他の支援をまんべんなく取り入れながら、活動プログラムを立てていきます。 ・ お子様や保護者の皆様からの気持ちや情報を取り入れていき、お子様が楽しく通うことができるよう活動プログラムを工夫していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	7	1	5	・ 分からないから。 ・ 利用日数が少ないのであまり機会が少ないです。 ・ こくぶとはやとの両施設を利用しているので、それを交流と捉えています。 ・ 卒業後のB型支援事業所とも連携がとれていると思います。 ・ 機会はあるが少ない。	・ 地域の児童クラブ等との交流の機会は作っていないが、積極的に色々な公園等の地域の交流の場へ出掛け、地域の方々へお子様方の存在をアピールできるよう努めています。地域の同年齢の子供たちとは一緒に遊ぶこともあります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	0	0	0	・ いつも丁寧な説明をしていただいています。	・ 見学や契約時に、説明させていただいています。 ・ 負担金等が発生する場合は、事前に説明をさせていただいています。 ・ 運営規定は、事業所内に掲示してあります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0	・ いつも丁寧な説明をしていただいています。	・ 今年度、支援計画が「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援」について触れる内容で作成することとなりましたので、形式が変わりました。お渡しする際に、丁寧に説明するよう、努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	1	0	0	・ いつも色々な研修等の案内をいただいています。 ・ 保護者会や研修をいつも楽しみにしています。	・ 研修や情報収集のための外部研修の機会が減ってきているように感じますが、事業所内外で、御家族を含めた研修の機会を作ることや情報発信に努めていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19	1	0	1	・ 送迎の際や連絡帳でできていると思う。	・ 引き継ぎの時間は、御家庭が最も忙しい時間帯だと思いますが、できるだけお子様のことを伝え合いできるように、ご協力をお願いします。 ・ 利用日にやり取りを行う連絡ノートは、体調面等、一言でも御記入いただけると助かります。

	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	0	1	・ いつも丁寧に説明していただいています。 ・ 悩んでいる時にいつも声を掛けていただいて救われています。	・ 今後も、相談していただきやすい関係作り、お困り事が解決できるような支援に努めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	2	0	2	・ 本人についてとても理解のある支援をしていただいています。 ・ いつも寄り添ってくださり、ありがとうございます。	・ 太陽の子から各御家庭にお願いすることも多いのですが、お子様や保護者様のお気持ちを理解し、協働的に支援できるよう、努めていきます。もし、「分かってもらえていない。」と言うような事案がありましたら、すぐに御相談ください。苦情案件として、全スタッフで共通理解・改善を図ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	1	0	1	・ 様々なイベント等を計画していただいています。	・ 保護者様向けの保護者会（研修等）や御家族が対象の親子レクリエーションなどを御案内させていただいています。様々な理由により、幅広く御参加いただくことは難しい日もありますが、御参加の皆様に、有意義な時間を提供できるよう、企画を工夫していきます。 ・ 秋祭りのゲームなど、きょうだい同士が触れ合える機会になるといいなという思いをもちながら企画しています。今後も、工夫をしながら、レクリエーション等を計画していき、お互いが慣れ親しめるよう、回数を重ねていきたいと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	0	0	1	・ 相談するとすぐに対応していただいています。	・ 苦情案件等については、管理職へ報告・相談するとともに、スタッフ間で共有し、解決できるよう話し合いをもつようにしています。また、状況や解決策等は、毎月の通信で、保護者の皆様にもお伝えできるよう努めています。 ・ 相談窓口や受付時間等は契約時にお伝えしていますが、時間等気にせずに、気になったことはすぐに遠慮なく申し入れをしていただきたいと思います。相談内容によっては、なかなかスムーズに解決することが難しい案件もありますが、解決・改善できるようお示ししていきます。
非常時の	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	1	0	・ いつも丁寧に説明していただいています。	・ できるだけ、分かりやすい言葉や説明、タイミングを心掛けるようにしていますが、情報伝達が不十分な場合はお知らせいただくと、稚拙な部分を振り返り、改善しやすいと思います。

対応	21	定期的に通信やホームページ・SNS 等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	0	0	1	・ こまめな連絡をいただいています。 ・ 毎月楽しみにしています。	・ 保護者様が一番知りたいことは、太陽の子でのお子様の様子だと思いますが、写真等が活動の一部であること、お子様一人一人に対して多くの様子（写真）をお伝えできていないことは心苦しく思っています。のちのちは、Instagramなどの SNS も活用できたらと考えていますが、運用にあたっては、保護者の皆様からの御意見も参考にさせていただきたいと思います。 ・ 今回、御協力いただきました自己評価の結果については、スタッフ間で振り返りをしたのち、公式ラインにてお知らせします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	2		・ 個人情報については、日頃から打ち合わせ時に話題にし、対策等を話し合って意識できるようにしていますが、苦情案件になることもあります。一人一人の意識を高めていくことは必要だと感じています。 ・ 事業所内での情報のやりとり、もしくはこくぶ太陽の子との情報共有の際は、フルネームを使わない（住所や誕生日等も隠して表示）ようにしています。 ・ お子様方の前で、安易にほかのお子様の話題を出さないように配慮しています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1	0	1	・ 訓練等、実施していただいています。	・ ホームページに各種マニュアルを掲載していますが、知られていないことが現状だと感じます。マニュアルの配布やデータで配信など、広くお知らせできる工夫を考えていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	0	・ 訓練等、実施していただいています。 ・ 保護者への連絡も含めて、定期的に行われていると思います。 ・ 避難訓練などされている。	・ 1年に2回、研修の一環として、自主避難訓練と消防職員の指導の下での訓練とを実施しています。その際は、保護者の皆様（御家庭）にも御協力いただいています。 ・ 毎月、お子様方と一緒に防災学習や避難訓練に取り組んでいます。どのお子様も経験ができるよう、曜日を固定せずに計画しています。 ・ 取り組んでいる避難訓練や防災学習の様子は、通信にてお知らせしています。 ・ 今後も、訓練の御協力をお願い申し上げます。

	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	0	0	1	・ 訓練等、実施していただいています。	・ 小さなことでもけがにつながらないよう、気付いたことをお互いの言葉掛けをしたり、ヒヤリハット事例を共有・対策の確認をしたりなどを行っています。 ・ ヒヤリハット事例については、こくぶ太陽の子の事例についても共有し、同じような状況にならないよう、対策を共有するなどで環境を整えるよう努めています。 ・ 安全計画については、御家庭に周知できるよう、その方法の準備を進めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	2	0	0	・ 速やかな連絡があります。	・ 気付いた小さなけが（出血やあざを伴うもの、虫刺されなどの皮膚炎も含む）については、送迎時や連絡ノートへの記載などをおして御家庭でも様子観察をお願いしています。 ・ 活動中に、送迎車の故障などがあった場合は、該当するお子様の御家庭には説明をするようにしています。 ・ あざなどに気付かずに、御自宅に帰ってからお尋ねいただくことがあります。苦情と捉え、全スタッフでけがが起きた状況や原因を振り返り、対策を考え再発防止に努めています。しかし、原因が分からないものもあり、御心配をお掛けしてしまう事案もありますので、常に安全・安心を意識しながら支援ができるよう努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	2	・ 安心感をもって通えていると思う。 ・ 通所を楽しみにしています。	・ お子様が安心して過ごしているかは、御自宅での様子からが一番分かりやすいのではないかと考えています。御自宅で平常な様子と違う様子がみられた場合は、御報告いただきたいです。活動や関わり、その日の様子などの振り返りを全スタッフで行い、御報告と支援の改善をしていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2	1	0	・ とても楽しみに通っている。 ・ 通所を楽しみにしています。 ・ いつも楽しみに通っています。 ・ いつも楽しんで通っています。 ・ 気分による。	・ 実際に「太陽の子に行きたくない。」と話しているとの御相談があります。事情を伺うと、その要因として、学校での出来事、御家庭の事情、お子様の特性や性格、気分等、様々であることが伺えます。御利用中の様子や御本人様との会話の内容等をお伝えしたり、保護者様のニーズの聞き取りや相談支援事業所・学校等と連携して支援内容の工夫をしたりして、お子様に合った活動の提供に努めています。特に、御家庭のニーズから御利用を中止できないケースもありますので、お子様・保護者様の気持ちに沿えるような活動内容や環境を工夫し、心地よい生活の場を作っていけるよう努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	1	0	0	・ 色々な経験をさせてくれたり、活動をさせてくれたりして子どももとても喜んで通っている。 ・ 時々、嫌なことを言われると話すことがあります。 ・ 子どもが安心して通所し、楽しんでいるので満足して	・ お子様への支援におけるスタッフの言動が、お子様方に与える影響の大きさを改めて重く受け止めています。お子様一人一人の受け取り方や理解力、性格そのほか、スタッフとの関係性等、それぞれ異なることを理解し、個別に対応した支

							います。 ・ いつも本当にありがとうございます。 ・ 更なる学校との連携強化をお願いいたします。	援ができるよう、再確認していきます。 ・ 一人でできることや余暇の充実など、将来の生活を見据えて、興味・関心に沿った活動内容や余暇につながる経験等、幅広いプログラムが提供できるよう、全スタッフが連携・協力し、支援の充実に努めます。 ・ 支援プログラムにいかせるよう、御家族の皆様の御意見もお聞かせください。 ・ 地域で生活することの充実につながるよう、御家庭や関係機関としっかりと連携をとりながら支援をさせていただきます。 ・ いつも、太陽の子の支援に対し、温かいお言葉や御家庭での出来事のお知らせ等をいただき、スタッフのやる気や元気につながっています。お子様方から学ぶ姿勢を忘れず、スタッフ一丸となって楽しい太陽の子を作っていきたいと思いますので、今後どうぞよろしくお願いいたします。
--	--	--	--	--	--	--	---	--